

## 吹奏楽コンクール 金賞受賞で府大会出場

顧問 佐藤 和宏

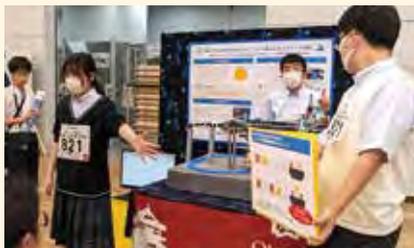
吹奏楽部は今年度、中高合わせて28名の新入部員を迎え、過去最高人数となる総勢80名でスタートを切りました。高校3年生も27名と多く、コンクールに向けて安定したサウンドを構築することが出来ました。7月28日に開催された大阪府吹奏楽コンクール北地区大会では、A部門20団体の中から金賞を受賞。さらに府大会への代表校に選出していただきました。本校の府大会出場は4大会連続となります。

8月13日フェニーチェ堺で開催された府大会では銀賞を受賞。大阪府大会の高校A部門は、レベルが非常に高いことで知られていますが、本校は中学生部員も多数含む中、よく健闘したと思います。今後とも本校吹奏楽部を応援のほど、よろしくお願い申し上げます。(追伸) 大手前中・高吹奏楽部は、楽器の慢性的不足や老朽化等で、大変苦勞しております。大変厚かましいお願いではございますが、山桜会の皆様からのご支援を何卒お願い申し上げます。



## 大手前中高ロボットサイエンス部 世界大会出場決定

顧問 南部 竜人



8月26日(土)～27日(日)に東京で開催されたWRO 2023 Japan決勝大会。

本校からは中高あわせて5チームが選抜され、それぞれのカテゴリーで奮闘しました。出場した5チームのうち、社会課題を解決するためにテーマにそったロボットを開発し、プレゼンテーションをする部門に出場した高校生チームが見事優秀賞を獲得。11月にパナマで行われる世界大会への出場権を獲得しました。これで世界大会出場は創部以降9年連続になります。以下、出場生徒の意気込みです。

【水谷】今回は2度目の世界大会ということで、前回の経験や反省を生かしながら発表をしたいと思います。世界大会ということで様々な不安もありますが、今までロボット作製やプレゼン練習において支えてくれた方々のためにも、悔いの残らない、価値のある大会にしたいと思います。

【橋本】今回制作したロボットは、一人ではできなかったため、先輩やチームメンバー、コーチ、顧問の先生に助けをもらいながら完成しました。最後は悔いの残らないよう全力で頑張りたいと思います！



## 山桜会より支援金を贈呈

会長 林 裕悟 (小97期)



2023年10月25日(水)、追手門学院大手前中・高等学校を訪問し、11月にパナマで開催される国際ロボットコンテスト「WRO (World Robot Olympiad)」に日本代表として出場する同校ロボットサイエンス部に支援金を贈呈させていただきました。

山桜会は、ロボットサイエンス部だけでなく、あらゆる分野で活躍する在校生をいつも温かく見守り、応援していきたいと思っています。ますますの活躍を期待しています。

